

(様式第12号) (第26条関係)

太陽光発電施設設置変更届出書

令和7年 8月 18日

長野県知事 様

住 所 上田市古里777-3  
氏 名 株式会社野村屋ホールディングス  
代表取締役 野村健太

長野県地域と調和した太陽光発電施設の設置等に関する条例第26条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所	東御市本海野字北屋敷1062、1040	
変更の内容	変更前	・「4*2=8」アレイ位置→北北西。
	変更後	・「4*2=8」アレイ位置→北西。 ・開発区域全面防草シート敷設。
変更の理由	・アレイ位置変更…開発区域の有効利用の為。 ・防草シート敷設…発電所管理精度向上の為。	
備考	連絡先 (電話番号) 0268-75-7763 (FAX番号) 0268-75-7764 (電子メールアドレス) team-solar@nomurayagroup.co.jp	

注 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

(添付書類) 規則第18条第1項各号に掲げる書類のうち軽微な変更をした内容に係るもの



景観の保全のための措置の検討状況書

項目	検討事項	配慮する内容	
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	既存の地形を活かし大きな造成を行わず土地の掘削を最小限にとどめます。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成(シミュレーション)等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望点からは見えない
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	道路中心線より2m程後退しフェンスからパネルの離隔を50cmとする。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	大規模な平滑面が連続しないようアレイを分ける
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは地上より最小 1,000mm とし最大約 2,600mm と致します
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	角度を15° と致します
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	配列に一定の規則性を持たせるように配慮いたします
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	パネル角度を 15° としている為比較的近い角度となっている
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	道路等から見えにくく配慮いたします

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選定致します。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒または濃紺の色を選定致します。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮致します。
		(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮致します。
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	配慮致します。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。	新設は最低限の本数にするよう配慮致します。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	配慮致します。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	配慮致します。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	配慮致します。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮蔽措置について検討致します。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	別紙維持管理計画に沿って管理を実施致します。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	東御市建設課住宅係へ確認致しました。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

## 維持管理計画

作成日 令和 7 年 8 月 18 日

太陽光発電施設の設置場所	東御市本海野字北屋敷 1040, 1062	
事業者名 (法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先)	〒386-0005 長野県上田市古里 777-3 株式会社野村屋 代表取締役野村 健太 0268-75-7763	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社野村屋
	電話番号	0268-75-7763
合計出力	49. 5kW (太陽光電池の合計出力 99. 76kw)	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日 (事業終了予定日)	令和 37 年 10 月 17 日	
損害保険の加入状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する ・撤去後は更地に戻します	
維持管理計画及び状況の公表方法	・事務所等に保管し、請求があった際に開示致します	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

### 【強風による飛散】

・太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

### 【豪雨による水害】

・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

- ・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関 (経済産業省、県など) に連絡をする
- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し二次災害が起きないように対策を講じる

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	1回/ 6ヶ月	
			端子箱に破損、変形がないか		1回/ 6ヶ月	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		1回/ 6ヶ月	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		1回/ 6ヶ月	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		1回/ 6ヶ月	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		1回/ 6ヶ月	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		1回/ 6ヶ月	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		1回/ 6ヶ月	
			接続部に緩み、破損がない。		1回/ 6ヶ月	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		1回/ 6ヶ月	
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。			1回/ 6ヶ月			
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。			1回/ 6ヶ月			
ボルト、ナットの緩みがない。			1回/ 6ヶ月			
固定強度に不足の懸念がない。			1回/ 6ヶ月			
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。	1回/ 6ヶ月		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	1回/ 6ヶ月		
			雨水、じんあい等の侵入がない。	1回/ 6ヶ月		
☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。	1回/ 6ヶ月			
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などが無い。	1回/ 6ヶ月		
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。	1回/ 6ヶ月		
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。	1回/ 6ヶ月		
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。	1回/ 6ヶ月		

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		1回/6ヶ月	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		1回/6ヶ月	
	<input checked="" type="checkbox"/>	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		1回/6ヶ月	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	<input checked="" type="checkbox"/>	切土法面	小段の沈下がない。	目視	1回/6ヶ月	
			排水溝の損傷がない。		1回/6ヶ月	
			目地にずれがない。		1回/6ヶ月	
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。		1回/6ヶ月	
			大量の湧水（濁り）がない。		1回/6ヶ月	
			崩落がない。		1回/6ヶ月	
			上部斜面からの土砂流出がない。		1回/6ヶ月	
	<input checked="" type="checkbox"/>	盛土法面	小段の沈下がない。		1回/6ヶ月	
			段差が発生していない。		1回/6ヶ月	
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。		1回/6ヶ月	
			オーバーフローによる洗掘がない。		1回/6ヶ月	
			大量の湧水（濁り）がない。		1回/6ヶ月	
			湧水箇所の軟弱化がない。		1回/6ヶ月	
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
つなぎ目にずれがない。						
排水設備	<input type="checkbox"/>	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			
調整池	<input type="checkbox"/>	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			

			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。	1回/ 6ヶ月	
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。	1回/ 6ヶ月	
			油等の浮遊がない。	1回/ 6ヶ月	
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス(防護柵)	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	1回/ 6ヶ月	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	1回/ 6ヶ月	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	1回/ 6ヶ月	
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1回/ 6ヶ月	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1回/ 6ヶ月	
			雨水等による洗掘がない。	1回/ 6ヶ月	
			草木の繁茂がない。	1回/ 6ヶ月	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1回/ 6ヶ月	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1回/ 6ヶ月	
			雨水等による洗掘がない。	1回/ 6ヶ月	
			草木の繁茂がない。	1回/ 6ヶ月	

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

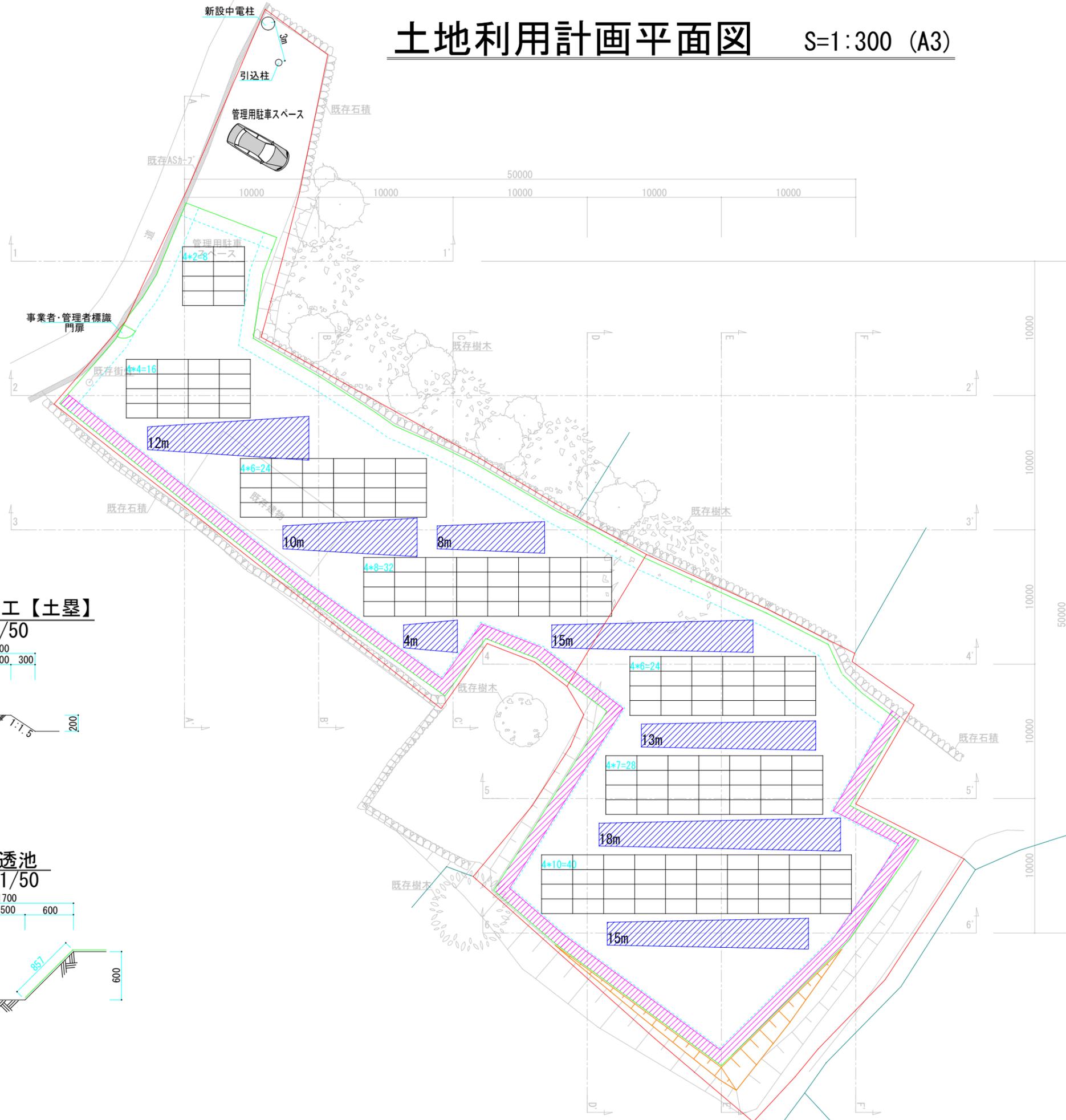
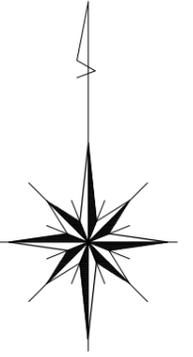
# 位置図



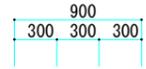


# 土地利用計画平面図

S=1:300 (A3)

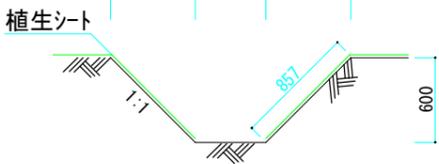


S=1/50



## 浸透池

S=1/50



【凡例】

	公園境界線
	開発区域界
	パネル
	浸透排水工
	フェンス工
	断面箇所
	フェンス後退線(1.0m)
	既存法面
	造成法面
	流出防止工【土塁】

【設備仕様等】

【項目】	【概要】
太陽電池容量	99.76 kW
設備認定容量	49.5 kW
モジュール	CS6W-580TB-AG
モジュール枚数	172枚
PCS	SUN2000-4.95KTL-NHL2
PCS台数	10台
架台	アルミ製 15° 傾斜架台
基礎	スクリー杭基礎工法
浸透排水工	L=95m
フェンス工	H=1200mm L=216m(門扉1基・標識1基)
防草シート	フェンス内側全面敷設
流出防止工	L=125m【土塁】
事業区域	1617.58㎡

事業名	北屋敷1062発電所建設工事		
所在地	東御市本海野字北屋敷1062他		
図面名	土地利用計画平面図 縮尺	1:300 (A3)	
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		



【工事車両運行計画図】



# 完成予想図 (S=1:300 (A3))

## (景観シミュレーション図)



【凡例】

	公園境界線
	開発区域界
	パネル
	浸透排水工
	フェンス工
	断面箇所
	フェンス後退線(1.0m)
	既存法面
	造成法面
	流出防止工【土塁】

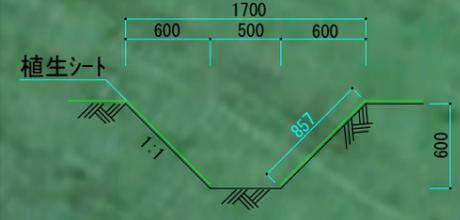
【設備仕様等】

【項目】	【概要】
太陽電池容量	99.76 kW
設備認定容量	49.5 kW
モジュール	CS6W-580TB-AG
モジュール枚数	172枚
PCS	SUN2000-4.95KTL-NHL2
PCS台数	10台
架台	アルミ製 15° 傾斜架台
基礎	スクリー杭基礎工法
浸透排水工	L=95m
フェンス工	H=1200mm L=216m(門扉1基・標識1基)
防草シート	フェンス内側全面敷設
流出防止工	L=125m【土塁】
事業区域	1617.58㎡

流出防止工【土塁】  
S=1/50



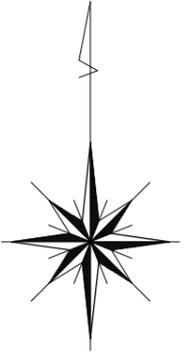
浸透池  
S=1/50



事業名	北屋敷1062発電所建設工事		
所在地	東御市本海野字北屋敷1062他		
図面名	完成予想図	縮尺	1:300 (A3)
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		

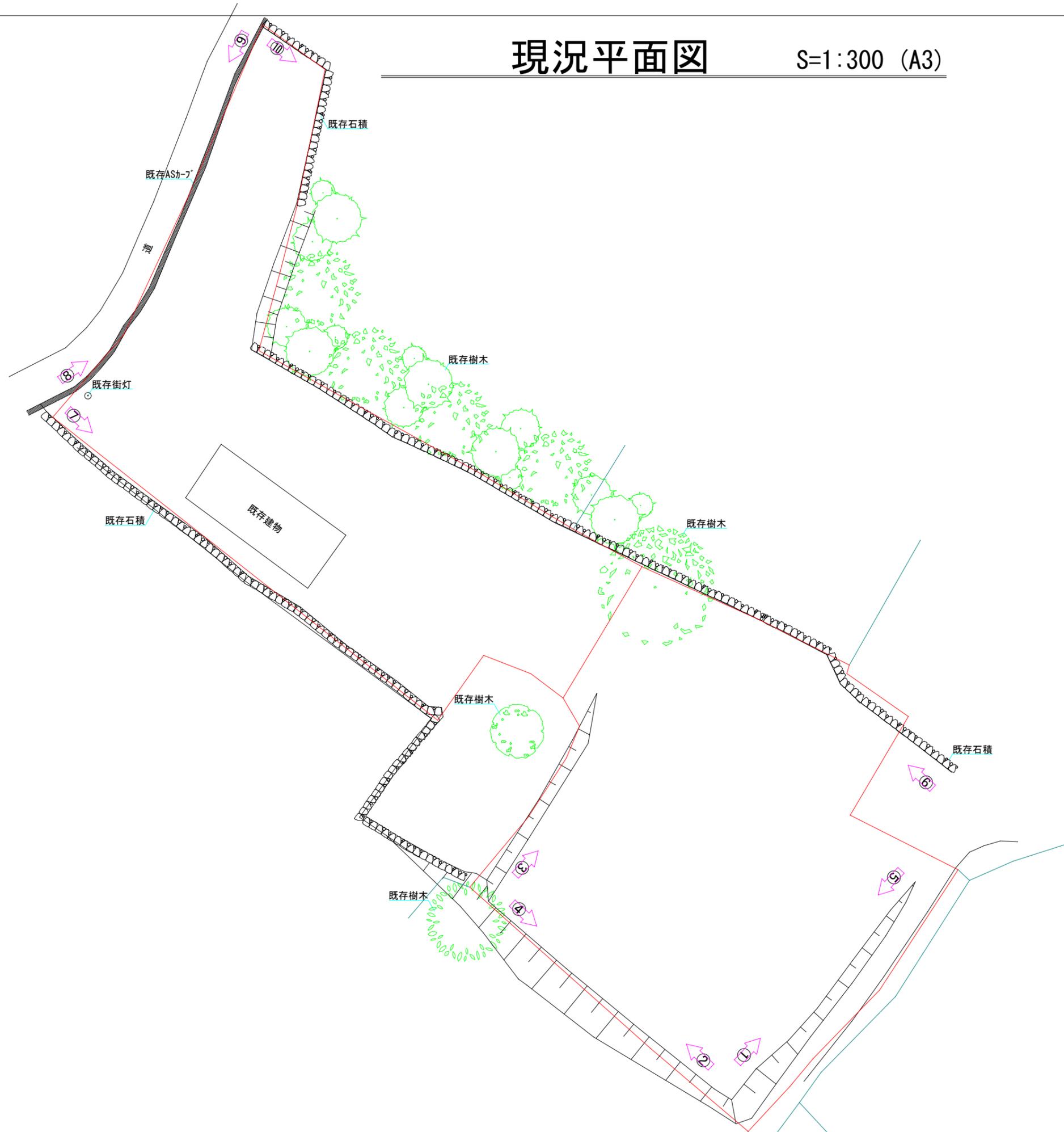
# 現況平面図

S=1:300 (A3)



【凡例】

	公園境界線
	開発区域界
	既存法面
	撮影方向



事業名	北屋敷1062発電所建設工事		
所在地	東御市本海野字北屋敷1062他		
図面名	現況平面図	縮尺	1:300 (A3)
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		



No.1

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.2

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.3

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.4

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.5

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.6

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.7

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.8

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.9

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No.10

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

No.11

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

余白

No.12

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

余白

(参考様式) (第11条・第13条関係)

### 事業基本計画説明状況書

令和7年 8月 18日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県上田市古里777-3 株式会社野村屋ホールディングス 代表取締役 野村健太
事業太陽光発電施設の設置の場所		東御市本海野字北屋敷1062, 1040 (設備ID オフサイトPPAの為、無し)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		関係区長様へ相談、事業基本計画書による周知
説明会の概要	日時	令和7年 7月 17日
	場所	—
	参加者数	0人
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	—

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録



北屋敷1062太陽光発電所

建設工事

東御市本海野字北屋敷1062他



野村屋

# 会社概要

商号	株式会社 野村屋	
代表者	野村 健太	
創設	大正 2年(1913年)12月 1日 昭和26年(1951年)12月24日	
所在地	長野県上田市古里777番地3	
電話番号	0268-75-7763	
資本金	300万円	<p>瓦を積んで、はや百年。 次は、何を積んでいきましょう。</p> <p>いただいた仕事は、断らない。 それが長野で長年瓦屋をやってきた、 野村屋のポリシーです。 今は、人の暮らしを支える様々な事業を手掛けていますが、 日本の屋根を「瓦」が守り続けているように、 そこにある心は決して変わらない。 誠心誠意、やり続ける。 これが私たち、野村屋です。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 瓦事業</li><li>・ 建築事業</li><li>・ 自然エネルギー事業</li></ul>	
グループ各社	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式会社野村トラスト（不動産管理・不動産売買）</li><li>・ 株式会社ノビレッジ（投資・太陽光発電売電事業）</li><li>・ 丸真興業有限会社(砕石製造販売・土木工事・産業廃棄物収集運搬処分)</li><li>・ グリーン・ヒル神畑（ゴルフ練習場運営）</li></ul>	

## さらなる100年へ。

私たちの事業は大正2年(1913年)にできた1つの瓦工場からはじまりました。  
現在は3つの事業を展開しています。

それぞれの分野で技術を磨き、これからの100年も必要とされる企業になるため研鑽を続けていきます。

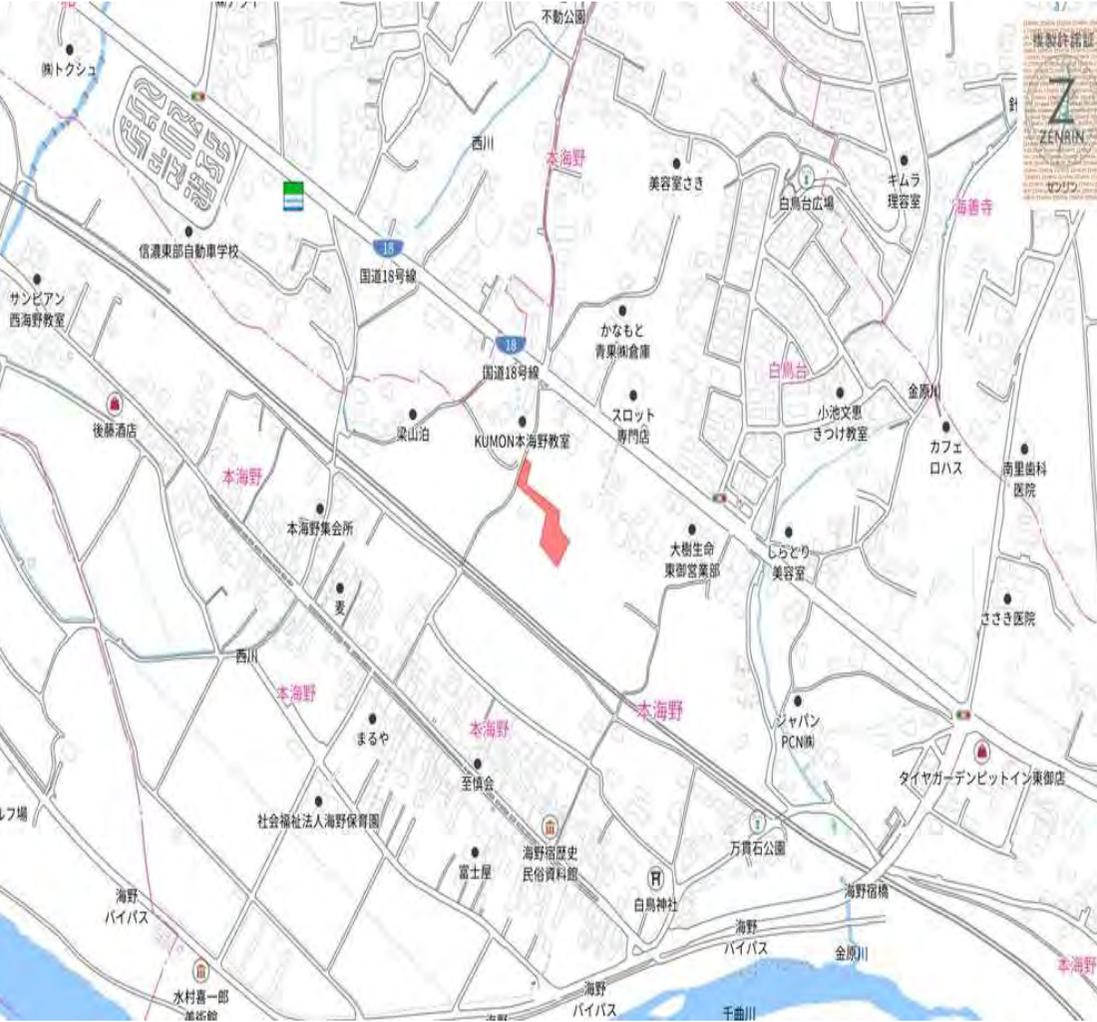


**瓦事業**

**建築事業**

**自然エネルギー事業**

# 計画地位置図



# 事業概要

目 的 太陽光発電施設建設工事

計 画 地 東御市本海野字北屋敷1062,1040

計画面積 公簿面積 合計1618m<sup>2</sup>

発電出力 49.5kW (4.95kW×10台)

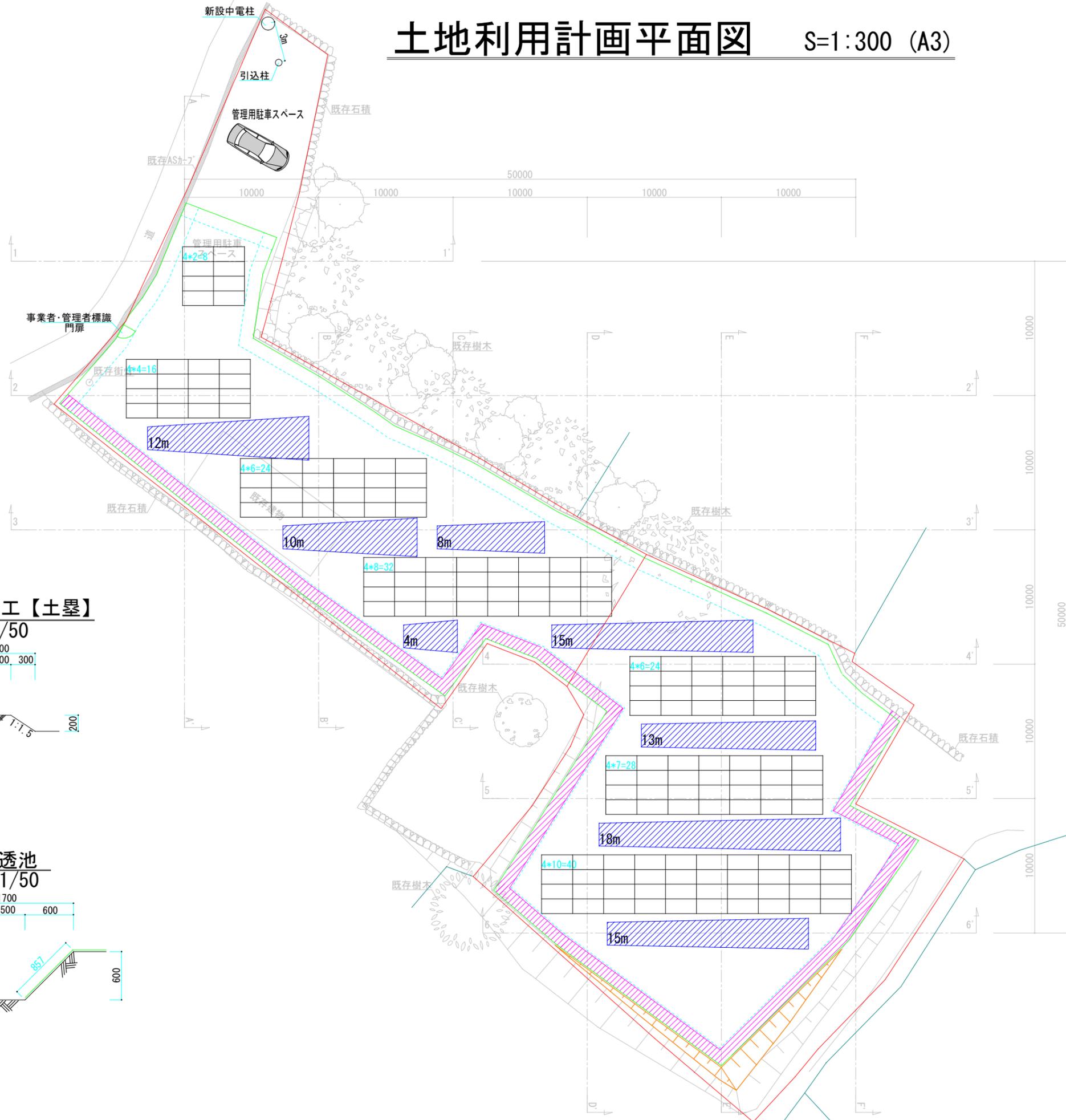
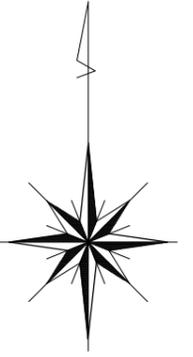
発電容量 99.76kW (580w×172枚)

管 理 者 株式会社野村屋

予定工期 2025年9月上旬着工～10月下旬完成予定

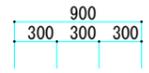
# 土地利用計画平面図

S=1:300 (A3)



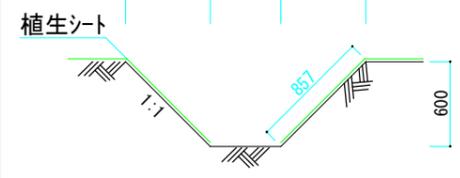
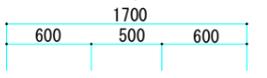
## 流出防止工【土塁】

S=1/50



## 浸透池

S=1/50



【凡例】

	公園境界線
	開発区域界
	パネル
	浸透排水工
	フェンス工
	断面箇所
	フェンス後退線(1.0m)
	既存法面
	造成法面
	流出防止工【土塁】

【設備仕様等】

【項目】	【概要】
太陽電池容量	99.76 kW
設備認定容量	49.5 kW
モジュール	CS6W-580TB-AG
モジュール枚数	172枚
PCS	SUN2000-4.95KTL-NHL2
PCS台数	10台
架台	アルミ製 15° 傾斜架台
基礎	スクリー杭基礎工法
浸透排水工	L=95m
フェンス工	H=1200mm L=216m(門扉1基・標識1基)
防草シート	フェンス内側全面敷設
流出防止工	L=125m【土塁】
事業区域	1617.58㎡

事業名	北屋敷1062発電所建設工事		
所在地	東御市本海野字北屋敷1062他		
図面名	土地利用計画平面図 縮尺	1:300 (A3)	
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		

# 雨水排水処理について

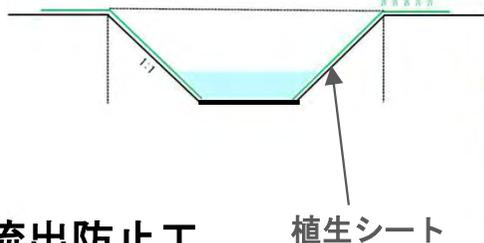
処理方法 場内地下浸透処理

処理施設 浸透池

※太陽光発電所施設の敷地において生じた雨水は事業場内にて浸透処理することを原則としております。

当事業計画においても敷地内に浸透施設を設け、当該事業場内にて生じた雨水は敷地外への放流をすることなく、場内にて地下浸透処理を行います。

調整池：断面イメージ



①



②



③



流出防止工

【土塁】

①



②



③



④



(4) 調査内容

表1-1 調査内容一覧

調査日	試験位置	試験深度	試験方法
2024年8月2日	No. 1 (KBM-1. 129m)	GL-1. 30m	現地浸透試験 (土研法)

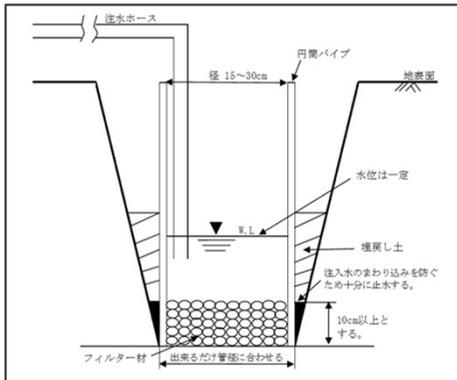


表3-1 浸透試験結果

測 点		No. 1 (KBM-1. 129m)
試 験 深 度		GL-1. 30m
試験地盤の土質		礫まじり粘性土
飽和透水係数 $k_0$	(m/hr)	0. 036
	(m/sec)	$1 \times 10^{-5}$
	(cm/sec)	$1 \times 10^{-3}$

図2-1 土研法で用いる試験施設例

透水性	透水係数 $k$ (m/s)											
	$10^{-11}$	$10^{-10}$	$10^{-9}$	$10^{-8}$	$10^{-7}$	$10^{-6}$	$10^{-5}$	$10^{-4}$	$10^{-3}$	$10^{-2}$	$10^{-1}$	$10^0$
透水性	実質上不透水		非常に低い	低い	中位	高い						
試験値	↕											
対応する土の種類	粘性土 (C)	微細砂, シルト, 砂-シルト-粘土混合土 (SF) (S-P) (M)				砂及びれき (礫) (GW) (GP) (SW) (SP) (G-F)			清浄なれき (GW) (GP)			
透水係数を直接測定する方法	特殊な変水位透水試験	変水位透水試験				定水位透水試験		特殊な変水位透水試験				
透水係数を間接的に測定する方法	圧密試験結果から計算		なし			清浄な砂及びれきは, 粒度と間げき (隙) 比から計算						



株式会社 土木管理総合試験所

試験部 長野県千曲市雨宮2347-3  
TEL : 026-299-8544 FAX : 026-293-5609



建設コンサルタント登録 建30第7741号 地質調査業者登録 質02第2230号  
環境計量証明事業所登録 環境第74号(濃度) ソフトコアリング協会加盟  
環境計量証明事業所登録 環境第75号(音圧レベル) 建築物飲料水水質検査長野県11水第34号  
環境計量証明事業所登録 環境第76号(振動加速度レベル) 土壌汚染指定調査機関 2003-4-2029



# 施工概要(工程)



① 造成



② 基礎工



③ 架台組立工



④ パネル敷設



⑤ 電気工



⑥ フェンス設置工



⑦ 系統連系(運転開始)



⑧ 完工



事業開始...

## 発電所維持管理(メンテナンス)について

- ・ 当社の太陽光発電所は自社にて企画・設計から施工・維持管理(メンテナンス)を一貫して行っています。

### 月次点検/作業

- ・ 作業項目  
草刈り(※春～秋に適宜実施)  
太陽光発電設備・機器点検  
場内・付帯設備点検  
場内状況の点検

### 遠隔監視

- ・ 遠隔監視装置を設置し、太陽光発電設備の運転状況を確認できます。
- ・ 運転停止や異常が発生するとアラートメッセージが発報され、担当者が現地確認を実施します。

### 緊急対応

- ・ 万が一設備に異常が生じた場合は速やかに確認を行い、必要に応じて設備の停止や安全点検、復旧を実施します。

## よくいただくご質問について

ご質問	回答
事業期間	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業期間の制限が定められていないため、長期的な事業計画となります。</li><li>・ 事業終了の際にはパネル、架台及び電気設備を撤去し更地の状態に戻します。</li></ul>
反射光	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 向きや設置角度、距離を検討し、影響が少なくなるよう配慮します。</li><li>・ 太陽光パネルは低反射コーティング（ARC）を使用したものを選定いたします。</li></ul>
設備の音	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日中しか発電しないため、夜間は稼働しません。</li><li>・ 稼働中の音についてはメーカーの公表値 29デシベル程度です。 （深夜の郊外、鉛筆の執筆音、ささやき声などが 30デシベル程度です）</li></ul>
安全対策について	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 発電所は第三者の侵入を防止するため、周囲をフェンスにて囲い、門扉は施錠し管理いたします。</li><li>・ 門扉には事業者及び管理者の情報（氏名、住所、連絡先）を掲示いたします。</li><li>・ 施工～事業期間については管理者名および連絡先を発電所に掲示いたします。</li></ul>